

2026 年度 第 1 回 理事会議事録

開催概要

- 開催日 2026年6月19日(金)午後2時から
- 場所 ボアソナードタワー25階 校友会談話室
- 成立要件: 総員 16 名中 10 名が出席。過半数を超えているため、本理事会は有効に成立。
- 参加者名 小田島、大塚、森屋、緒方、古屋、齋藤、三上、足立、田中、江副
- 議長: 会長(小田島氏)
- 議事録署名人: 田中理事、足立理事

1. 会長挨拶および総会報告

- 総会無事終了の御礼: すべての議案が承認されたことに対する謝意が述べられた。
- 主要課題への協力要請: 9 月に 3 年ぶりとなる「東京フェスタ 2026」の開催が決定したため、全理事へ特段の協力が要請された。

2. 審議・報告事項

代議員の総会への代理出席についての取り扱い

- 決定事項: 過去の混乱や経緯を考慮し、当面の間、代議員の代理出席は遠慮していただく(認めない)方針で進める。会則に明記はないものの、柔軟な類推解釈として出席者の了承を得た。

今年度の基本方針(4つの柱)

今年度の大きな基本方針として、以下の 4 点が承認された。

方針項目	具体的な取り組み内容
① 新規会員の募集	3月に実施された先行的なメールでの募集(費用負担なし)の手法を踏まえ、今後は対象世代(年代・男女)の検討や、絵柄を交えた周知など、新たな募集の仕方を理事会で検討する。
② 支援事業のメニュー拡充	各支部・法友会の資源を活用し施設見学等を、魅力的なメニューを増やす。事業担当(古屋副会長)を中心に進める。
③ 終身会員の増員	身近な所属役員(副会長、監事、会計)で未加入の方に対し、この機会に加入を働きかける(強制ではない)。
④ ホームページの充実	理事会やブロック会議の議事録・進捗を掲載し、会議の中身を可視化(オープン化)する。

※「支援事業(上記②)」の補助要件について

- ・ 従来通り、1事業につき**1万円の補助**を出す。
- ・ 要件: **15名以上の参加**(会員、家族、他支部の会員などを含む)。
- ・ 対象外: 総会、役員会、忘年会、新年会等の単なる「飲み会」は除く。史跡・施設めぐりなどの事業が対象。
- ・ 合同開催: 2つの支部が合同で1つの事業を行う場合も、補助は1つの事業に対して1万円となる。

3. 正副会長の役割分担

各正副会長の担当業務および共通業務が以下の通り確認された。

【共通業務】

- ・ 東京フェスタの副実行委員長への就任(実行委員長は小田島会長)
- ・ かわら版の広告募集、終身会員の募集方法の検討

【役職別担当業務】

- ・ 総務担当: 齋藤副会長(会合の招集、記録文章及び資料の作成)
- ・ 広報担当: 森屋副会長(かわら版中心。撮影の小久保理事と連携)
- ・ 組織担当: 緒方副会長(地域団体の活性化、付属中高、現役学生クラブ活動へのアプローチ等)
- ・ 事業担当: 古屋副会長(支援事業の実施・新規拡大、各支部・法友会との調整)
- ・ 財務担当: 大塚副会長(会計全般、収支決算、上半期終了後の現状報告)

4. 東京フェスタ 2026in市ヶ谷(旧称:東京祭り)について

開催計画案

- ・ 正式名称: 東京フェスタ 2026(市ヶ谷キャンパス)
- ・ 日時: 9月27日(日)10:30 ~ 13:00(役員集合 9:00 / 受付開始 10:15)
- ・ 場所: 富士見ゲート3階「つどい」(※従来のスカイホールから変更)
- ・ 会費: 要検討 6,000円(事前送金を原則とする)
- ・ 目標人数: 約120名(うち、構内見学希望者を30~50名と見込む)
- ・ お土産案: 法政大学仕様(校章ロゴやウサピョン等)のどら焼き3個入り(箱・のし付き、1,200円程度)を想定。

当日のプログラム(式次第案)

1. 開会の辞: 藤澤理事(女性による開会で明るく元気にスタート)
2. 会長挨拶: 小田島会長
3. 来賓紹介・挨拶: 千代田区長、総長、校友会長、後援会長、同窓会長、近隣商店街会長(神楽坂他)、他県(千葉・神奈川・埼玉)校友会長などを想定。
4. 朝日議員を乾杯(または挨拶)の候補として調整。
5. 乾杯・懇親懇談 (11:45~)
 - 立食懇談形式。
 - アトラクション: 在学生による「フラダンス」「アカペラコーラス」「応援団」の3つに絞って今後交渉。
6. 商店街アピール: 神楽坂の飲食マップ(150枚)の提供・紹介
7. 中締め挨拶: 大塚副会長
8. 閉会の辞: 女性を想定して今後調整

9. お見送り・片付け (～15:15 解散予定)

運営・予算に関する主な意見・検討事項

- **高齢の参加者への配慮:** 40 分近く立ちっぱなしになるのを避けるため、優先席(シルバーシート)の設置や、椅子のレイアウト・数の確保について、齋藤副会長を中心に現場と調整する。
- **挨拶用の段差(演台・壇上):** 参加者から見えやすくなるよう、段差の設置を検討する。
- **飲食代の調整:** 料理代(4,500 円以上想定)と飲み物代のバランスを考慮し、赤字にならない収支ラインを実行委員会で詰める。
- **広告収入の拡大:** 要検討各支部からの協賛(1 万円ベース)のほか、2 万円(2 コマ)や大手企業からの広告(5 万～10 万円)を目標にアプローチを行う。
- **印刷費の削減:** 相見積もりにより、パンフレット等の印刷費用を当初提示(7 万円)の半額程度に抑えられる見込みが立った。

5. 今後のスケジュール・今後の手続き

- **代議員の変更届:** 江戸川区において、会則(監事との兼任不可)に基づき、江副氏から新しい方(佐藤功氏)への変更手続きを行う。
- **第 1 回 実行委員会の開催:** 7 月中旬以降を目途に開催予定。副会長らのスケジュールを調整の上、全理事・監事へ案内を送付する。それまでに案内用の一枚ものチラシや、来賓向けのお願い文書の作成を進める。